

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、市場参加者が減少し流動性が低下する中、軟調な商品価格や上海株の下落を受け、一時3.96台半ばまでレアル安が進行。しかし、一部地元紙が「労働者党(PT)が2016年の利上げを回避するため、インフレ目標の引き上げを検討している」と報じたことを好感し、引けにかけては一転してレアル買いに。3.85台後半で取引を終えた。国家通貨審議会(CMN)は毎年2年先のインフレ目標を設定しており、2017年については前年比+4.5%±1.5%と、許容幅を従来の2%から1.5%に縮小することを決定している(2016年については、今年と同水準の目標を維持すると決定済み)。インフレ目標をより現実的な水準に引き上げる措置は、仮に実施されれば、高止まりするインフレ率に対する政府・中銀の姿勢に懐疑的な投資家を納得させるために有効な試みであると言える一方、度重なる政策目標の変更は、むしろ政府・中銀に対する信認を低下させる恐れがあるため、軟調なブラジル資産の下支え材料になったとしても一時的な動きに留まると見ている。

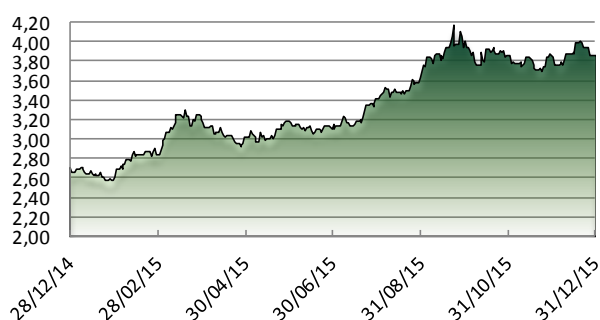
ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイによると、2016年末の成長率見通しとインフレ率見通しに大きな変化は見られなかった一方、政策金利(Selic)見通しについては前週の14.75%から15.25%へ引き上げられており、従来の現状維持から追加利上げを予想する見通しが優勢となっている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	12月25日	12月28日	前日比	11月27日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9443	3,8592	-0,0851	3,8466	+0,0126
	対円	JPY	30,49	31,20	+0,71	31,94	-0,74
	対ユーロ	BRL	4,3251	4,2352	-0,0899	4,0727	+0,1625
円	対ドル	JPY	120,33	120,40	+0,0700	122,80	-2,4000
	対ユーロ	JPY	131,96	132,06	+0,10	130,09	+1,97
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	44.015	43.764	-251	45.873	-2.109
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	488,0	494,7	+6,7	427,1	+67,6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,27	16,34	+0,07	15,82	+0,52
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,83	15,77	-0,06	15,66	+0,11
3 Months US Dollar Libor		%	0,603	0,603	+0,000	0,414	+0,189
CRB Index (国際商品指数)		Index	176,1	174,5	-1,6	183,2	-8,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

